

令和 4 年度 指定管理者年度総合評価表

(令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月実施分)

作 成 日	令和 5 年 6 月 9 日
-------	----------------

■指定管理者概要

施 設 名	八戸市水産会館	
所 在 地	八戸市大字白銀町字三島下 95	
施 設 概 要	《設置目的》 宿泊、研修等で利用できる施設を提供することにより、水産業従事者の資質の向上及び福祉の推進を図り、水産業の発展に寄与することを目的とする。 《構造》 鉄筋コンクリート造、地上 7 階建 指定管理部分は 1 階、2 階、6 階及び 7 階	
指定管理者	名 称	一般社団法人八戸市アールアール厚生会
	代 表 者	会長 古舘 光治
	所 在 地	八戸市類家四丁目 3 番 1 号
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日	
指定管理者の業務	(1) 設置条例第 3 条に規定する事業の企画及び実施に関する業務 (2) 本施設の使用の許可に関する業務 (3) 本施設の設備等の維持管理に関する業務 (4) 本施設の管理業務に付随して必要となる附帯業務 (5) その他	
市 所 管 課 (問合せ先)	農林水産部 水産事務所 漁業振興グループ	
	電 話	0178-33-2115 (直通)
	E-mail	suisan@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評 価	管理・運営に当たっては、当館の設立目的を尊重し、公共施設としての役割を担いつつ、新型コロナウイルス感染の予防対策を徹底し、公平・公正なサービス提供に努め、さらには、より多くの市民の皆様にご利用してもらうことを目標として、職員一丸となって業務を推進してきた。 施設をより一層活用してもらうために、館内に当館利用者案内ポスターやリーフレットを配置したほか、「ご意見箱」を設置する等、利用者のサービス向上及びニーズの把握に努め、利用者の増加を図った。 貸会議室等利用の人数は対前年比で 204 人の増、件数は 46 件の増、宿泊人数は 261 人の増、件数は 228 件の増となり、心配されていた新型コロナウイルス感染症による影響は少なからずあったと思われるが、宿泊は仕事目的による利用者や「おでかけキャンペーン」等による観光目的の利用者が増加した。 施設の維持管理については、開館以来 30 年以上が経過し、建物等の老朽化が著しいことから、専門業者による定期点検とともに、自主点検を行うことで不具合等の早期発見に努め、利用者が安全で快適な利用ができるよう環境整備を図った。
今後の目標	施設の活用推進を図るため、引き続き館内に当館利用者案内ポスターやリーフレットを配置し、より一層のサービス向上を目指して、利用者へのアンケート調査を実施し、できる限り要望事項等を反映させながら、常に笑顔の対応を徹底する。 施設管理面においては、引き続き老朽化した施設・機械設備の保全を考慮した維持管理に努め、自主点検の実施を強化する一方で、修繕等が必要な箇所については、出来る限り早期に対応する。 今後も感染症の予防対策を取りながら、利用者の安全・安心に配慮していく。また、職員については、各種研修等に参加し資質の向上を図り、質の高いサービスを提供する。

■市（所管課）の総合評価

評 価	当館の設置目的を十分に理解し、水産業従事者の利便性の向上を意識した施設運営が行われていたほか、入居団体との連携も図られており安定した運営が行われていた。 指定管理業務については、施設の老朽化が進んでいる中、保守業者と連携し点検に努めていた。 利用件数については、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響が多少残ったものの、社会経済活動の再開を背景に、貸会議室等、宿泊ともに利用者数が増加した。また、電気料金や燃料費の増加といったマイナス要因は、各種補助金等により穴埋めできたことで、指定管理業務の収支は黒字となった。 食堂事業については、赤字が続いたことで令和3年12月に一時営業を中止し、令和4年2月から外部委託により営業を再開したところであるが、閉店期間があった前年度と単純に比較はできないものの、利用人数が前年度より増加し、収支も黒字に転じた。宿泊者への夕食・朝食の提供のほか、水産会館入居団体からの要望など、食堂利用に対するニーズがあることから、今後も安定的な食堂運営を期待する。
指摘事項	燃料費の高騰や電気料金の値上げといった厳しい状況ではあるが、工夫をしながら管理経費の削減に努めること。 自主事業（食堂）については、利用者ニーズを把握しながら、安定的な運営に努めること。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	業務基準書に示された開館時間や休館日が遵守されていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。 ・接客マナー社内講習会等、社内研修は行われていた。例年参加している外部研修（AED講習、食品衛生に関する講習等）は、新型コロナウイルス感染予防のため、講習中止や参加人数の制限があり参加できなかった。
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。 ・緊急対応マニュアルを作成し、各従業員に配布していた。また、他の入居団体と合同で避難訓練を年2回実施する等、緊急事態への備えができていた。 ・地震や台風等の災害時には、速やかに現場確認が行われ、市への状況報告がなされていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に保管されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告等は遅滞なく適切に提出されていた。
利用料金の取扱い	○	利用料金の設定は適切で、周知されていた。

利用料金の減免	○	減免手続きが適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理は適切であった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
付保する保険	◎	協定書で指定する保険及び独自に必要なと思われる保険に加入していた。個人情報漏えいに対する賠償保険に独自に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。問題が発生した場合には、市への連絡を速やかに行い、利用者への影響を最小限にとどめるように努めていた。
備品の管理	○	簿冊が整備され、備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、空調設備保守点検、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明															
貸館利用状況	○	新型コロナウイルスの感染再拡大の影響もあり、目標には届かなかったものの、利用件数、利用人数とも前年度を上回った。 <table> <tr> <td>令和3年度実績</td><td>1,233 件</td><td>23,954 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度目標</td><td>1,400 件</td><td>27,000 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度実績</td><td>1,279 件</td><td>24,158 人</td></tr> <tr> <td>（対前年比</td><td>104%</td><td>101%</td></tr> <tr> <td>（目標達成率</td><td>91%</td><td>89%</td></tr> </table>	令和3年度実績	1,233 件	23,954 人	令和4年度目標	1,400 件	27,000 人	令和4年度実績	1,279 件	24,158 人	（対前年比	104%	101%	（目標達成率	91%	89%
令和3年度実績	1,233 件	23,954 人															
令和4年度目標	1,400 件	27,000 人															
令和4年度実績	1,279 件	24,158 人															
（対前年比	104%	101%															
（目標達成率	91%	89%															
宿泊室利用状況	◎	港湾工事関係者の利用増や「青森県おでかけキャンペーン」がプラス要因となり、利用件数、利用人数とも前年度を上回り、目標を達成した。 <table> <tr> <td>令和3年度実績</td><td>963 件</td><td>1,140 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度目標</td><td>950 件</td><td>1,200 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度実績</td><td>1,191 件</td><td>1,401 人</td></tr> <tr> <td>（前年度比</td><td>124%</td><td>123%</td></tr> <tr> <td>（目標達成率</td><td>125%</td><td>117%</td></tr> </table>	令和3年度実績	963 件	1,140 人	令和4年度目標	950 件	1,200 人	令和4年度実績	1,191 件	1,401 人	（前年度比	124%	123%	（目標達成率	125%	117%
令和3年度実績	963 件	1,140 人															
令和4年度目標	950 件	1,200 人															
令和4年度実績	1,191 件	1,401 人															
（前年度比	124%	123%															
（目標達成率	125%	117%															

自主事業	○	食堂事業について、一時閉店の期間があった前年度と単純に比較はできないが、利用件数、利用人数とも前年度を上回った。 《食堂営業》 <table> <tr> <td>令和3年度実績</td><td>13,533 件</td><td>15,514 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度目標</td><td>16,000 件</td><td>18,000 人</td></tr> <tr> <td>令和4年度実績</td><td>17,419 件</td><td>19,717 人</td></tr> <tr> <td>(前年度比)</td><td>129%</td><td>127%</td></tr> <tr> <td>(目標達成率)</td><td>109%</td><td>110%</td></tr> </table>	令和3年度実績	13,533 件	15,514 人	令和4年度目標	16,000 件	18,000 人	令和4年度実績	17,419 件	19,717 人	(前年度比)	129%	127%	(目標達成率)	109%	110%
令和3年度実績	13,533 件	15,514 人															
令和4年度目標	16,000 件	18,000 人															
令和4年度実績	17,419 件	19,717 人															
(前年度比)	129%	127%															
(目標達成率)	109%	110%															
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	自主的な取組を行った結果、サービスの向上に効果があった。 ・市外の宿泊客に市内観光地等を記した地図を配布。 ・宿泊客に無料で歯ブラシ、タオルを提供。 ・ダンス等の利用者に対して CD ラジカセを無料貸出。 ・プロジェクター接続用 HDMI ケーブルを無料貸出。 ・4月から10月までにかけて、月1回、他の入居団体と協力して施設周辺の清掃活動を実施。															

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																																					
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。 (単位：円) <table><tr><td></td><td>項目</td><td>収支計画</td><td>収支実績</td><td>前年度実績</td></tr><tr><td rowspan="8">収入①</td><td>利 用 料 金</td><td>7,220,000</td><td>9,048,090</td><td>7,837,570</td></tr><tr><td>指 定 管 理 料</td><td>18,700,000</td><td>18,700,000</td><td>18,700,000</td></tr><tr><td>新型コロナウイルス対策支援補助金</td><td>0</td><td>425,000</td><td>0</td></tr><tr><td>電気・ガス価格高騰対策支援補助金</td><td>0</td><td>965,000</td><td>0</td></tr><tr><td>宿泊施設受入体制強化支援助成金</td><td>0</td><td>32,000</td><td>0</td></tr><tr><td>修繕料繰越金</td><td>0</td><td>2,791</td><td>40,500</td></tr><tr><td>雑 収 入</td><td>0</td><td>19</td><td>439,926</td></tr><tr><td>計</td><td>25,920,000</td><td>29,172,900</td><td>27,017,996</td></tr><tr><td rowspan="5">支出②</td><td>人 件 費</td><td>10,147,000</td><td>8,973,474</td><td>13,421,454</td></tr><tr><td>維 持 管 理 経 費</td><td>14,160,000</td><td>17,461,679</td><td>14,271,924</td></tr><tr><td>事業費・一般事務費</td><td>637,000</td><td>1,570,682</td><td>564,836</td></tr><tr><td>租 税</td><td>976,000</td><td>769,500</td><td>2,600</td></tr><tr><td>計</td><td>25,920,000</td><td>28,775,335</td><td>28,260,814</td></tr><tr><td colspan="2">次年度修繕料繰越金③</td><td>0</td><td>102,791</td><td>2,791</td></tr><tr><td colspan="2">収入-支出(①-②-③)</td><td>0</td><td>294,774</td><td>△1,245,609</td></tr></table> ・収入は、前年度比 108%であり、利用料金収入の計画を上回った。 ・支出は、支配人の雇用形態変更（正職員→定年退職・再雇用）により人件費が減った一方、病欠人員分を委託料で補充したことで事業費・一般事務費が増えた。さらに、電気料金等の高騰により維持管理経費が増え、支出トータルでは計画を上回った。 ・収支は、補助金等もあり黒字となった。		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利 用 料 金	7,220,000	9,048,090	7,837,570	指 定 管 理 料	18,700,000	18,700,000	18,700,000	新型コロナウイルス対策支援補助金	0	425,000	0	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	965,000	0	宿泊施設受入体制強化支援助成金	0	32,000	0	修繕料繰越金	0	2,791	40,500	雑 収 入	0	19	439,926	計	25,920,000	29,172,900	27,017,996	支出②	人 件 費	10,147,000	8,973,474	13,421,454	維 持 管 理 経 費	14,160,000	17,461,679	14,271,924	事業費・一般事務費	637,000	1,570,682	564,836	租 税	976,000	769,500	2,600	計	25,920,000	28,775,335	28,260,814	次年度修繕料繰越金③		0	102,791	2,791	収入-支出(①-②-③)		0	294,774	△1,245,609
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																																	
		収入①	利 用 料 金	7,220,000	9,048,090	7,837,570																																																																	
			指 定 管 理 料	18,700,000	18,700,000	18,700,000																																																																	
			新型コロナウイルス対策支援補助金	0	425,000	0																																																																	
			電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	965,000	0																																																																	
			宿泊施設受入体制強化支援助成金	0	32,000	0																																																																	
			修繕料繰越金	0	2,791	40,500																																																																	
			雑 収 入	0	19	439,926																																																																	
			計	25,920,000	29,172,900	27,017,996																																																																	
		支出②	人 件 費	10,147,000	8,973,474	13,421,454																																																																	
			維 持 管 理 経 費	14,160,000	17,461,679	14,271,924																																																																	
			事業費・一般事務費	637,000	1,570,682	564,836																																																																	
			租 税	976,000	769,500	2,600																																																																	
			計	25,920,000	28,775,335	28,260,814																																																																	
		次年度修繕料繰越金③		0	102,791	2,791																																																																	
収入-支出(①-②-③)		0	294,774	△1,245,609																																																																			
自主事業の収支状況	○	食堂事業について、一時閉店の期間があった前年度と単純に比較はできないが、利用件数、利用人数とも前年度を上回り、収支も黒字に転じ、売店・自動販売機を含めた自主事業全体の収支も黒字となった。 (単位：円) <table><tr><td>令和4年度実績</td><td>食堂事業</td><td>売店・自動販売機</td><td>自主事業合計</td></tr><tr><td>収 入(①)</td><td>15,088,140</td><td>1,339,059</td><td>16,427,199</td></tr><tr><td>支 出(②)</td><td>13,336,439</td><td>908,343</td><td>14,244,782</td></tr><tr><td>収入-支出(①-②)</td><td>1,751,701</td><td>430,716</td><td>2,182,417</td></tr></table>	令和4年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計	収 入(①)	15,088,140	1,339,059	16,427,199	支 出(②)	13,336,439	908,343	14,244,782	収入-支出(①-②)	1,751,701	430,716	2,182,417																																																					
		令和4年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計																																																																		
		収 入(①)	15,088,140	1,339,059	16,427,199																																																																		
		支 出(②)	13,336,439	908,343	14,244,782																																																																		
		収入-支出(①-②)	1,751,701	430,716	2,182,417																																																																		

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	意見箱を設置し、利用者の意見を把握する仕組みが整備されていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページや施設への掲示等により積極的に周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・正面入口に意見箱と用紙を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し、適切に対応していた。 令和3年度 実績3件 (要望0件、苦情3件) 令和4年度 実績5件 (要望2件、苦情3件)
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	来館者の話をよく聞き、話が的確に伝わるように明確に、ゆっくり、丁寧に話し、必要に応じて図や写真で説明を行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング

	実施状況
自主点検状況	随時、施設や備品の点検を行い、必要な修繕を実施した。指定管理者が対応できない案件については市に報告し、対応について協議した。

2 定期モニタリング

	実施状況
定期報告状況	月報、年間事業計画及び年間事業計画が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	約 50 回	5 月 30 日	GL(担当)	・施設の運営に関する意見交換 ・事業実施状況確認 ・帳票類の確認
		その他 週 1 回程度	GL(担当)	・修繕箇所の確認及び修繕作業立会い ・利用者からの要望に対する事実確認 ・管理運営状況の確認
	実施結果			
	・破損、異常及び要改善が確認された箇所について、年間 7 件の修繕を実施した。 ・管理運営状況について、随時聞き取りを行った。 ・利用者からの要望への対応について協議を行った。			

※GL：グループライダー